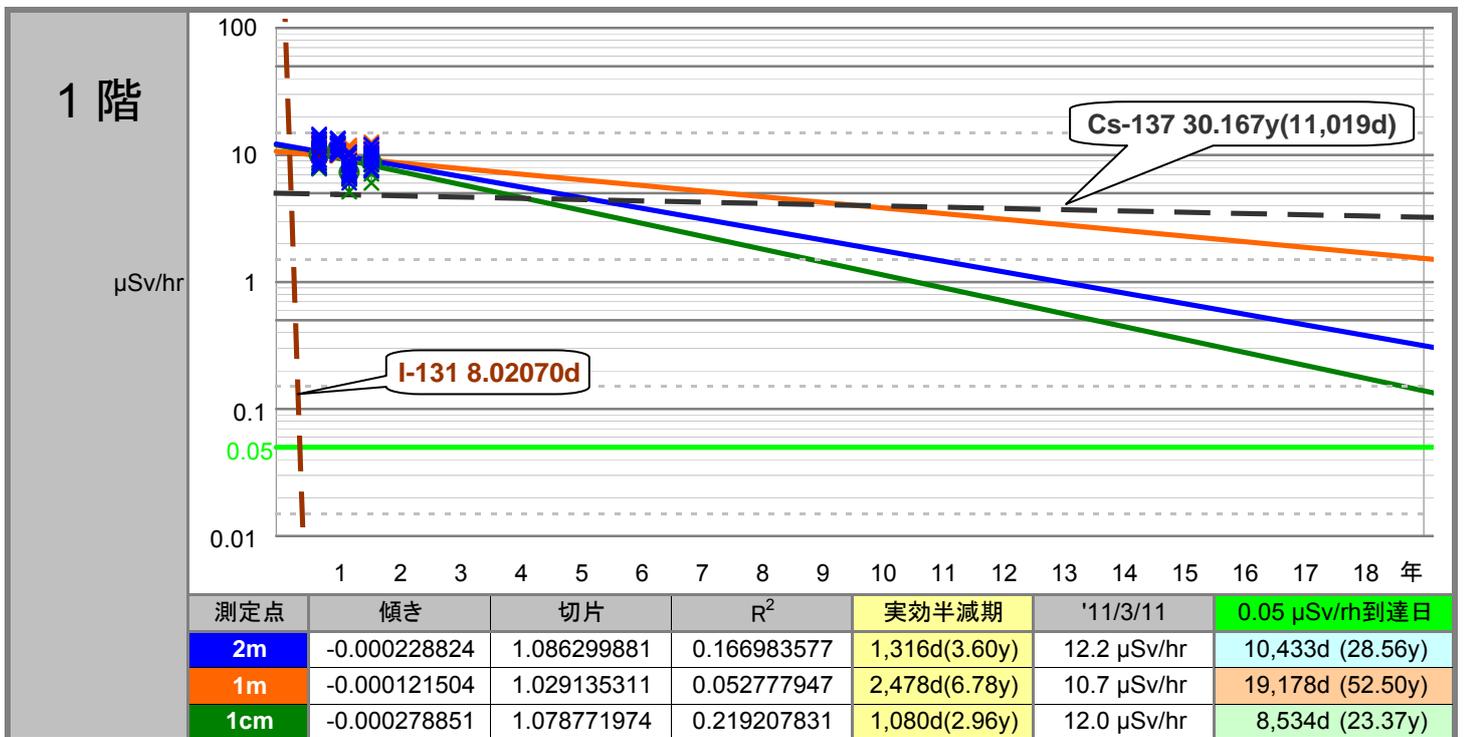
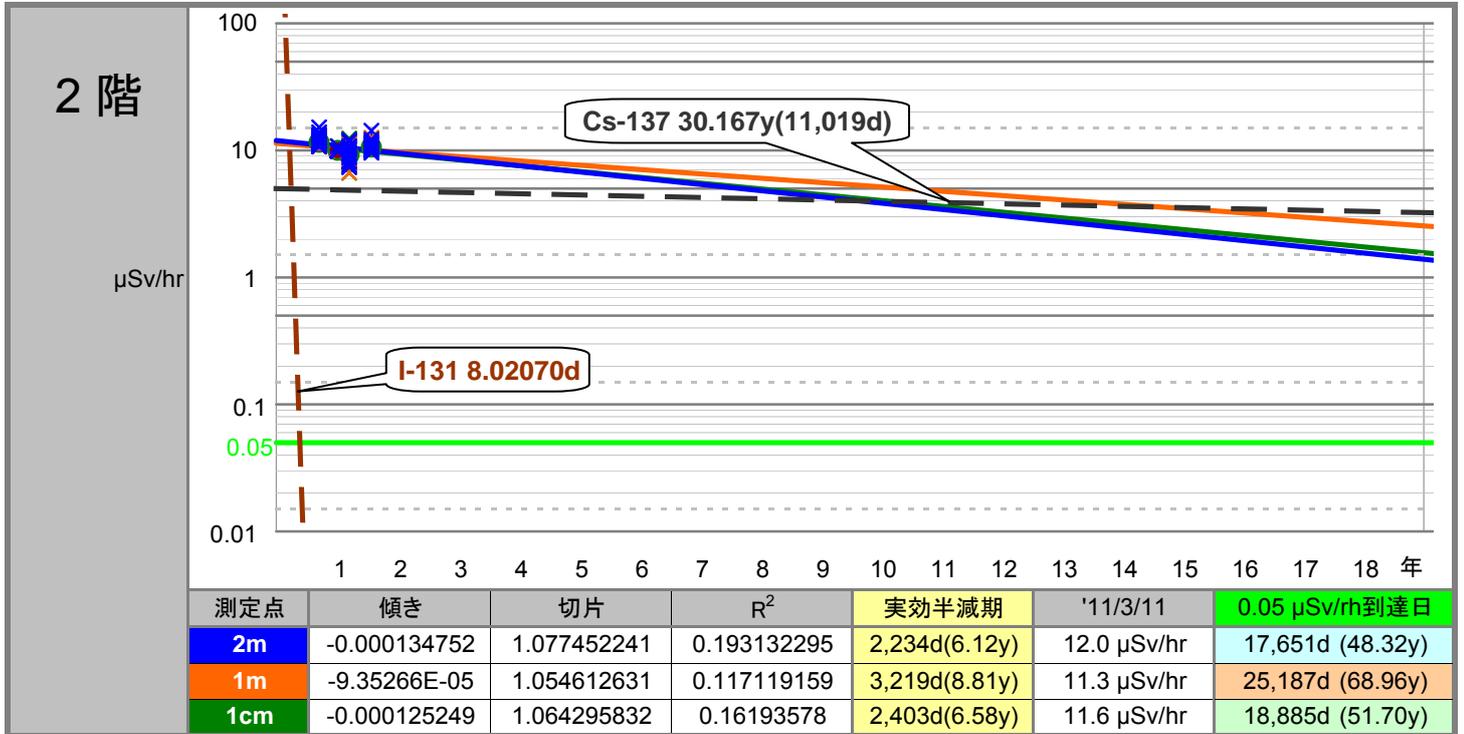


大熊町一時立入時放射線モニタリング結果(きなやん宅)

測定区分	下図参照のこと	測定日	平成24年10月7日(日)
測定地区	きなやん宅1階/2階	測定時間	9:45~12:50
測定点	下図参照のこと	測定者	きなやん、坂さん・ゆーみん
測定器	Polimaster PM-1610、ATOMTEC AT6130C	記録作成	xls-hashimoto <small>powered by xls-hashimoto</small>
※Polimaster PM-1610は、(株)ト・ソリューションズ(022-342-8727)の提供協力品です。			



5月26日まで減少傾向を示していたものが、1・2階とも10月7日には増加しました。新たに放射性物質が持ち込まれました。

2階は春の長梅雨や台風で、1階は泥棒達の土足と割られたガラス戸から新たに持ち込まれたものにより線量率が上昇しました。

原発では、使用済燃料プールに鉄骨を落として水しぶきを上げたりしているの、新たに飛散させ続けているのも一因です。

----- Cs-137の減衰直線です。ただし、存在量が不明ですので、30.167年という時の長さだけを感じて下さい。

----- I-131の減衰直線です。存在量が不明ですので、3月15日午前9時00分正門付近の11,930 μSv/hrとしました。